



### 決裂しかつたが

### けさ無事に調印済

### 塩乾物の割戻しで

一時は仲々の騒ぎを演ず

既報平市場問題は既記の如き条件を以て廿四日圓滿なる解決を見た然るに魚市場側は廿五日幹部會を閉き種々協議の結果一旦折合がついたにも拘らず再び鹽乾物二分割戻しの事で議論沸騰し佐藤作平、加納五郎氏等は重役を辭職すると昂奮し危く妥協決裂せんとした

### 仙台放送局の

### コードモ大會

會場から中継放送

本社長も出演

(仙台通信) 仙台放送局では豫てコードモの爲めの放送局としても今後尚一層聴取者の期待に添ふべくいろいろ考究中の處その一つとして偶々放送開始

### ビール麥

### 平町に於て

石城、岩瀬、西白河三郡のビール麥査定會は七月十七日午前九時から平町各種團體事務所樓上に開催栽培麥の等級を決定すると

### 修築の

### 猛運動開始

### 四倉の同盟會

石城郡四倉港と相馬郡中村町松川浦の内いづれか一港を本年度から着工修築することになり安藝博士が實地調査を遂げたが港灣として

大會状況を會場より中継放送し更に一般の方のために西公園 内に大擴声器を裝備してその様々を開かせるとの事であるから定めし盛會を極める事であらう、因に當日の童話には本

### 坑内で瓦斯爆發し

### 労働者三名が重傷

### 磐崎の三井炭礦で

### 通風器故障を生じ

昨日午後七時十八分頃石城郡磐崎村藤原三井炭礦の通風器に故障を生じた爲め同礦本オロシ左八坑内に瓦斯鬱積の結果突如大音響と共に爆發し作業中の同礦火藥係伊達野村白山二五生れ片寄勝之丞(三)朝鮮平安南道仁川郡登堅面南玉里三〇八生れ坑夫金才淑(三)同忠正北道同沃川郡青山面法朴里一八八光山金正(三)の三名は重傷を負つたが直ちに同礦病院に收容應急手当を施した生命には別状ない

### 不動澤事件

### 四名を起訴

### 取調べ一段落

石城郡内郷村大字白水不動澤炭礦ロープ切斷事件につき中検事局の三笠検事は廿五日取調べ一段落つたが黒幕の者もない模様で出福中の武田検事の歸應を待つて協議の上既報の四名を起訴することに内定した

### 資産二萬圓

### 横領された

### 叔父を訴ふ

石城郡神谷村大字上片寄新妻熊太郎(三)は叔父同郡草野村篠崎久之助(六)を相手取り資産二萬圓横領の告訴を廿四日平署に提起した理由は資産二萬圓ある新妻が三

### 立木を窃取

### 發覺して取調

石城郡好間村大字下好間農正木勝治(三)は昨年十月平町北日町酒釀造業叶由録

### 抵當物を

### 賣つて逃亡

### 詐欺の告訴

### 酌婦狂ひ

### 然も無一物

平町仲町山崎喜一郎方大工職佐藤吉衛(三)は廿四日午後九時頃現金を所持せる風を装ひ南町二七飲食店牧野與八方に登樓し酌婦坂花キヌ(三)を相手に五圓餘を飲食したが懐中無一文の爲め平署に突出され取調中

### お義理だけの酒肴料一封で

### 炭礦役員大コボシ

石城の各炭礦では何れも半年期決算を終つたが先づ第一に親玉の磐城炭礦が無配當で入山採炭だけは辛うじて三分の配當を行つたその他は缺損續きで恒例のボーナスなどは殆どなく各炭礦ともお義理だけの酒肴料金一封で打ち切り炭礦の役員達は全くコボシ切つてゐる

### 耳の兎

人間の耳、三十分を列車から捨てる。波蘭國ロツツ市附近で進行中の汽車の窓から手を差延べて新聞包みを落したものがあつた開けて見ると生々しい人間の耳ト三人分二十六箇警察で取調べに著手したが耳を失つたと訴へ出したものもなく犯人も判らな

### 中村だより

△山上小學校々長齊藤鐵三郎氏先頭となり職員一同村郷土史研究に大車輪であ

### 第一回發表は七月十日

△前縣會議議長鈴木重郎治氏會長となり今年八十四歳になる佐藤精明翁の爲藤門温故會なるものを設立し師弟の情誼を厚うし會員の懇親と研磨發達を圖り兼て時弊を矯正し毎年一回以上先生を招請して文藝品展覽會を開き衆庶の觀覽に供するのであり又先生の著述を刊行し頒布するのである、因に云ふ佐藤精明翁は碩學にして學徳並び高く夙に文章を以て著はれ實に現代に於ける斯界の一大權威者である。此度藤門温故會にて出版さる、雙峰文鈔第三編は一部金一圓五十錢誠に得難き本といはねばならぬ

### 平町人事

### 死亡

△久保町一當時新潟縣長岡市西町五〇九 伊藤定良氏長女克子(三)

### 常磐片々

魚市場の手打ち昨日きまつたのかと思ひは今日迄持ち越す、本物の魚なら眼が赤くなつて鼻もちがならぬに炭礦の賞與、酒肴料一封で役員大コボシ、慾張るな、あるだけ増した

御用命通り一戸も



報象氣天 今晩は北西の風... 曇つた天気一時... 晴れ明日は南西... の風晴れたり曇... つたり處により... 驟雨

△前九・一〇 料理献立  
「白糸の敷き味噌」舟山喜  
恵子發表 日用品値段  
「硝子器」  
△前一〇・三〇 商業講座  
第十一講「購買心喚起法」  
二 仙台商業學校校長嶋川  
行道  
△後〇・〇五 浪花節「國  
定忠治」廣澤虎造  
△後六・〇〇 子供の時間  
お話「昔の長崎」松尾利信  
△後六・三〇 英語講座  
「初等科三三」岡倉由三郎

### 常に農村の 状態を念頭に

農學博士 松井謙吉

松井博士は文部省督學官  
で専ら農業教育の指導に  
當つて居られます  
私共の先輩山崎延吉先生  
は先月十五日 聖上陛下の  
御前に召されて、農村の状  
態や、農業經營につき御講  
演を申上られました様に承  
りました。先日其大要を放  
送されましたのを伺ひます  
と

**農村の** 現状は確か  
に疲弊して居る、然し決して  
失望したり輕蔑したりし  
てはならぬ。若し農村の前  
途を悲觀するものがあるな  
らばそれは農業の内容や、  
農家の前途を知らぬもので  
あると申されました。思ふ  
に、農民の進むべき途や採

### 必要な

こととは勿論  
であります。同時に例へ  
直接生産の業務に従はない  
で何か他の方面の仕事に従  
事して居る人でも人間とし  
て正しい生涯をおくるには  
生産業に對しての理解をも  
ち國民が協力一致して産業  
の發達に出来る限りの貢献  
を爲さなくてはならぬこと  
存じます。産業の發達は  
國力の充實に非常な關係を  
もつものであり而も國力が  
充實しなかつたら

日本民族が世界の文化を回  
上せしむる上に何程の貢献  
をも爲し得ないのでありま  
す此意味から國民の總ては  
常に我國の産業が如何なる  
状況にあり生産に従ふ人々

### 淨瑠璃物語 (岡鬼太郎作)

ラヂオドラマ  
配役發聲順  
老僕 東六  
粟狹 宮内  
小野の伴松 瀬戸正之助  
小野の阿通 喜田村綠郎  
澤住七郎右衛門 伊井蓉峰  
女弟子お千代 花柳章太郎  
里の父お巨摩 村田式部

山城國宇治郡本幡の里、  
小野阿通の住居、この家に  
浮世を外にして、ひたすら  
文筆に親しんでゐる小野阿  
通は東六といふ老ひた召使  
とその伴松などに身の廻  
りの世話を頼んで暮してゐ  
る、信州松代の城主眞田信  
政の臣栗狹宮内は、殿の使  
としてお通を訪ねた、それ  
はお通が一子お伏がお城へ  
あがり信政の子を懐胎し男  
子出生の曉は伏を奥方とし  
て据えよう、正實のない信  
政としてはこの京から伏の  
母のお通を呼び入れて獨棲  
の徒然を慰めようといふの  
であつた、お通は夫と別れ  
住んで、浮世を捨てた自分  
に今更我が子の袖の蔭に立  
ち寄る心は有たぬといつて  
和歌一首詠んで断はるので  
あつた、宮内は又明朝とい  
つて去る、お通が娘からの  
贈物に稍心淋しい風情にあ

が如何なる状態にあるかを  
念頭から離さず此處に基礎  
を置いての生活でなくては  
私共の生活をして眞の意義  
あるものとするところが出来  
ないと思ふのであります

不思議膏  
奇妙に良くきくハリグスリ  
神経痛、かたのこり  
うちみ、くちき、リ  
ウマチス、齒痛  
ハツテ御覽なさい驚くばか  
り藥効あり

小野屋藥店  
特約店  
平町四丁目  
電話一四四

文化清酒  
ワールド嵐山  
菖包の瓶詰  
モダン花娘  
元氣 (二升瓶詰一、二〇  
四合瓶詰 五五  
非常な好評賣行飛が  
如し  
相馬郡 瓜生酒店  
中村町

六月二十八日午後一時より  
全 二十九日午前九時より 午後四時迄  
◎二日間連続講習  
みやぶ染講習會  
會場 平第二小學校講堂  
主催 平婦人會  
平女子青年團  
平藥業會  
後援

國産精工舎製  
腕時計セイコー  
提時計エンバイヤ  
平町五丁目  
特約店 金光堂時計店  
電話三七六番  
年齢十四五歳位の小店員三四名募集

時計とメガネ販賣  
修理品の御用命は是非御願致します  
親任保証  
ダイヤ堂時計店  
平町五丁目  
り通前驛町平  
和食卓覆ひは、和久井屋  
平町五丁目  
電話四〇五番

ブラヂルの味のする  
コーヒーをめし上れ  
純粹モカコーヒーが入荷し  
おります………て

**森永モルトコーヒー**

百グラム入一罐 卅五錢

---

目丁四平  
**ヤトモツマ**  
番四一二話電

**親友 確友 住友**

花は櫻保險は住友

◆愛しき妻子の爲めに  
◆老後を樂しむ爲めに  
◆子女の教育結婚の爲めに  
◆事業資金の爲めに

經營者ノ確實ナル信用有ル全ク  
契約者本位ナル保険料ノ最モ安  
イ住友生命へ御ス、メ致シマス

住友生命保險株式會社  
平事務所 福島 寛利  
代理店 高木 清一  
好間 村

**食用水氷販賣**

速敏達配



**魚問屋**

目丁四平  
屋問魚屋市丸  
番三一二話電

お家庭に……季節柄  
**必要なる……**

扇風器 ▲害虫驅除器  
▲電気器具 ▲テデオ部分  
品一般

相馬郡中村町  
**早川電気** 商會

**梅毒 淋病**

皮膚病 婦人病  
十二指 腸虫病

院醫科 腸病 胃性病 村松  
(七〇一話電町南平)

各種 體溫計 關内藥局  
寒暖計 電二〇番

看護婦急派  
の求めに應じ  
ます

平町南町  
**平看護婦會**  
電話三〇七番

久能木式石油コンロ

▲燃料經濟日本一 ▲今が需要最好期

部分品附屬品修理修繕 平町 吉田藥舖  
御一報次第實物持參 城山

タクシーの御用命は  
新しい氣持のよい

**昭和タクシー**へ

電三四三番

子寶湯

「コリヤ、おん方か、  
れるお小遣の内から贈  
おいたんちやが、嫁  
に届けてやうて下され  
ウルサク何ちや彼ちや言  
ふと思ふちやが、嫁と  
とると、孫の顔  
が早く見とうて  
オホホホホホ」

●数日後のこと  
「ウフフ待ちきれなかつ  
待ちきれなかつ、又、ま  
た、その後の様子は、  
フム……フム……オホホ  
ホ……」

「おホホホ……」



◇畫映作特超活日◇  
江直見伏・郎次傳内河大

**大岡政談**

の戀て於に所詰番院書御丸西城戸江、且元の寅庚保勝  
に事たせ浴を側駕が名七士番に助之喬尾神、者利勝  
大首生たれま込げ投に所詰……如突、す發を端てつよ  
……るくつ起き捲く如の風颯は件事、馬其の前越岡

◇松竹現代派大作映畫  
**3 善人全**

警城、入山、兩炭礦を背景と  
してロケーションせる、松  
竹独自の名畫、岩田祐吉、  
押本映治、小林十九二共演

◇日活作品  
**牡丹燈の記** 全

楠英二郎、市川小文治、櫻  
井京子、尾上桃華共演

日活  
松竹

産科婦人科諸博士推奨  
良藥 **中将湯**

効主  
子宮病、血の道、ヒステリ  
産前産後、浮腫、嘔吐  
しびれ、月經不調、頭痛、  
逆上、眩暈、腰痛、不眠症  
下腹、足冷、下、腰痛、  
引つり痛み、白帯下、赤帶下  
こしげ、血脈氣、疝氣、感冒

一定價  
試三 七 二 八  
日用 五 十 十  
五分 三 三 三  
分 分 分 分  
十五 二 一 五  
圓 圓 圓 圓

阪大・京東 堂天順村津 舖本

「それきいて安心しました  
あとかんじんちやてせせ  
中將湯を飲んで健康になつて  
くおされ、……ヤレ、ウレ  
しや、これから次郎夫婦  
の家へ様子を見に行つてき  
ませう 目出度やう々々」

「マラ次郎さんとこへも  
お薬をお上げになりま  
して……オホホホホ」

